

会社側ハ本月二十三日午後三時一遊藝物付上上約白由名ニ
対シ火曜日休業ノ申渡シタリ

一 従業員側ノ動靜

従業員代表ハ廿三日午後六時ヨリ會社會堂ニ集會シ火曜日休
業ニ対シ休業ヲ當トシテ日給ノ割付至テ割支給方交渉ヲ決
定セリ

二 交渉状況

本月廿七日午後三時ヨリ従業員代表青柳徳三郎外十三名ハ會
社事務所ニ於テ大倉廠務課長ト會見シ火曜日休業ニ対シ日給
五割ノ手当支給シ嘆願シタルニ廠務課長ハ火曜日休業ハ會
社リ不況ノ夕メ本年一月以來實施シ來レタリニシテ從來一
部従業員カ火曜日ニ出勤シ居タルハ休業ノ都合上例外トシテ
出勤シシメ置タルモノトシテハ諸君ノ要求ニ応ジ難シト答ヘ
テ交渉ニ終リ退出セリ 従業員側ハ更ニ借々木支配人ニ會
見交渉ヲ予定ナリ 是業ナリ
甲(通) 報隊也

奉教第二二六九號

昭和六年六月九日

警視總監 高橋 守 雄

内務大臣 安達 護 藏 殿
社 會 局 長 官 殿
各 廳 府 縣 長 官 殿 (八六廳府縣)

汽車製造株式會社ノ勞働爭議ニ関スル件 (第六報)

要旨

勞資ノ交渉進展ニ入ルニ當リハ本月七日勞働組合ヲ組織セリ

標記會社ノ勞働爭議ニ関シテハ既報ノ通りナルカ其ノ後ノ状況
左ノ通り

交渉状況

記

6. 6. 12
2593